令和８年 11 月 16 日

報道機関　各位

熊本大学

「熊本県から考える介護の未来―地域・制度・新たな担い手をめぐって」

シンポジウム開催のお知らせ

熊本大学法学部および同大学院人文社会科学研究部（法学系）は、令和２年度にシンポジウム「被害者分断の克服に向けて」を開催して以降、毎年度１回のペースで【熊本で生じた社会的課題】に関わるシンポジウムを開催しています。令和８年度は、標題シンポジウムを企画しました。

本シンポジウムでは、社会法研究者および制度の担い手である熊本県庁職員が、それぞれの専門的知見に基づき、地域を主体とする介護保険制度を高齢期の安心を保障する持続可能な制度とするための手立てはあるのか、担い手不足の現状を乗り越える方策はあるのかにつき論じます。

ご関心をお持ちのメディアの皆様におかれましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、取材にお越しいただけますと幸いです。

記

【日　　時】：令和９年１月９日(土)　13：30～16：30
（13：00 開場予定、対面実施となります。）
【場　　所】熊本大学黒髪北キャンパス文法棟本館２階Ａ１教室
（熊本市中央区黒髪２丁目４０番１号）（別添地図参照）
【対　　象】学生、一般の方（興味がある方はどなたでも）
【参 加 費】無料
【申込方法】事前申し込み不要

登壇者：（あいうえお順）
・倉田賀世氏 -　（熊本大学　法学部　教授）
・篠田誠 氏 -　（熊本県　商工労働部　総括審議員）
・津田小百合氏 -（北九州市立大学　法学部　教授）
・松井有美氏 -　（沖縄国際大学　法学部法律学科　准教授）
・水島郁子氏 -　（大阪大学　大学院高等司法研究科　教授）

司会／コーディネーター：紺屋博昭氏（熊本大学　法学部　教授）

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】
熊本大学法学部教授
倉田　賀世
E-Mail：kanoho@kummaoto-u.ac.jp

熊本大学黒髪北地区



※お車でお越しの際は、入口から入り「北地区門衛所」にて手続き後、
入構してください。車は空いている駐車場へ停めていただいて構いません。

2026年度　熊本大学法学部附属地域の法と公共政策教育研究センター（エルペルク）主催シンポジウム

熊本県から考える介護の未来

―地域・制度・新たな担い手をめぐって―



日時　2027年1月9日（土曜日）13時半から16時半

開催場所　熊本大学黒髪キャンパス　法文棟2階　A1教室

シンポジウム概要

司会・コーディネーター　紺屋博昭（熊本大学）

報告1	倉田賀世（熊本大学）	地域から見る介護保険制度の課題
報告2	津田小百合（北九州市立大学）	地域で介護を支えるために―「互助」の力をどう活かす？
報告3	水島郁子（大阪大学）	介護人材はどうすれば確保できるのか
報告4	松井有美（沖縄国際大学）	なぜ労働者協同組合なのか―その魅力と法的課題―
報告5	篠田誠（熊本県庁）	行政の現場から～介護の今～

フロアとの対話・質疑応答

介護のこれからを、いっしょに考えてみませんか。

事前申し込み不要

参加無料

どなたでもご自由に参加可能です。